



オオツチグモの模型を手に
お話しされる加藤先生



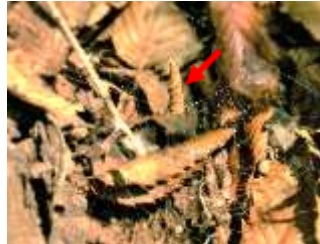
キシノウエタテグモ(戸を開けてみたところ、中に黒いクモの足がみえる)このような戸を持つ穴が沢山あるそうです。



オオシロ
カネグモ



オオシロカネグモ(網の中央が開いている(開コシキ)水辺のもの)



ハツリグモ(左:枯葉を住処としている、成長とともにヤドカリのように葉を変え
る。中:ハツリグモ、右:枯葉をまとめて釣り下がっている、赤い矢印)



左:ゴミグモの円網、上:
ごみのような巣と本体



ウズグモの網



ナガコガネグモ(右:先生の用意された音叉の振
動にすばやく反応して糸を巻き付けた。まず獲物
をラップしその後たべるという習性)



オナガグモ



コクサグモの棚状網



シロカネイソウロウグモ



オニグモ(シュリヨウパツ
タ?を捕まえたところ)

①~⑤ジョロウグモ、①:雌、②:成熟した雌、③:
左が雌で右上の小さいのが雄、④:五線譜のよ
うな円網(右半分はきれいな網で、リフォームされ
ているが、左は穴があいたり乱れていて、リフォー
ムされる前)、前には鳥やハチよけの網、後ろにはご
み捨て場としての網が用意されている。



①



②



③



④



⑤

2016,10,2 「クモの観
察会」加藤輝代子氏(日本
クモ学会員)による

先生の用意してくださった
霧吹きでシュシュとすると、
たちまちクモの網が出現し
て感激でした